

卒業論文を英語で作成するに当たっての諸注意

卒業論文作成において使用原語を英語とするときには、以下の点に留意すること。

． 作成

1. 本文

- a) 横書きとする．印刷は A4 判大の白紙を使用のこと．
- b) 印刷は表面のみとし，裏面は使用しない．
- c) フォントは「Century」もしくは「Times New Roman」、12 ポイントとする．
- d) 1 ページの行数は 25 行とする。
- e) 上下左右のマージン（余白）を適当にとり，見やすく印刷する．
- f) 左マージンは製本時の綴じ込みを考慮して，約 3 cm とする．

2. 要旨

- a) 要旨は日本語で作成すること。
- b) 要旨作成に際しては、「要旨作成・提出要領」に従うこと。

． 枚数

- 1. 実験系　： 20 枚以上（要旨・目次を含まない）
- 2. 準実験系： 30 枚以上（要旨・目次を含まない）
- 3. 非実験系： 40 枚以上（要旨・目次を含まない）

最低枚数を下回った論文は，一切受理しない．

自分がどの系に属するかについては，演習担当教員に確認すること．

上記以外の留意点については、「2009 年度スポーツ科学部卒業研究作成・提出要領」を参照のこと。